

事業所工賃向上計画(令和6年度～令和8年度)

作成日:令和 6年 5月 21日

1. 事業所の概要

| | | | | | |
|-----------------------|--|------------------|-----------------|----|---|
| 運営法人名称 | 社会福祉法人みらい | | | | |
| 法人代表者職・氏名 | 理事長 早瀬 亜紀 | | | | |
| 事業所名 | 第2けやき | | | | |
| 施設長名 | 丹羽 智子 | | | | |
| サービス種類等 (プルダウンで選択) | 就労継続支援B型事業所 | | | | |
| 事業所 所在地等 | 〒507-0827 多治見市平和町5-28 | | | | |
| | 電話 0572-26-8600 | FAX 0572-26-8605 | | | |
| | E-mail dai2keyaki@cosmos.ocn.ne.jp | 担当者 加藤高志 | | | |
| 法人本部 | 〒507-0827 多治見市平和町6-364 | | | | |
| | 電話 0572-22-1011 | FAX 0572-22-0911 | | | |
| | E-mail keyaki@violin.ocn.ne.jp | 担当者 板津貴之 | | | |
| 定員数 (令和6年4月) | 20 | 名 | 現員数 (令和6年4月) | 22 | 名 |
| 施設の特徴 | 就労継続B型の単独事業所であり、大きな特徴は利用者の年齢が10代～70代と幅広いことである。過去、生活介護の多機能型の時期もあったが、利用者ニーズに応えるべく、現在の単独事業所となった。 | | | | |
| 主要作業の内容 | ・木工製品の製造販売(糸鋸でカットし磨いた置物など) ・企業からの下請け作業(食品関連製品の袋詰め、梱包用資材のカット及び加工) ・施設外作業(市内施設やアパートの共用部分の清掃) | | | | |

2. 目標工賃月額の設定

水色のセルは自動計算になっています。
入力しないでください。

【実績額と目標工賃月額】

各年度の目標工賃額は前年度の額以上としてください。

| | 実績額 | 目標工賃額 | | |
|---------------------------|------------|------------|------------|------------|
| | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
| 年間売上高(①) | 3,940,606円 | 5,000,000円 | 5,500,000円 | 6,000,000円 |
| 工賃支払総額(②) | 4,230,500円 | 4,776,000円 | 5,136,000円 | 5,496,000円 |
| 年間述べ利用者数(a)※1 | 4,805人 | 5,000人 | 5,000人 | 5,000人 |
| 年間開所日数(b) | 250日 | 250日 | 250日 | 250日 |
| 開所日1日当たりの平均利用者数(③)(a/b)※2 | 19.2人 | 20.0人 | 20.0人 | 20.0人 |
| 年間開所月数(④) | 12月 | 12月 | 12月 | 12月 |
| 平均工賃月額(②/③/④)※3 | 18,362円 | 19,900円 | 21,400円 | 22,900円 |

※1 各日の利用者数の総数を入力してください。

※2 小数点第2位以下は四捨五入してください。

※3 円未満は四捨五入してください。

3. 工賃向上に向けた取組方針

| | |
|----------------------------|--|
| これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析 | <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までの工賃向上計画については概ね計画通り達成できて来た。 <p>【課題・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内の他のB型事業所と一部作業を都合しあっている部分で、事業所単体での売り上げ以上に工賃を支払っている状況になっていた。今後は、必要に応じて売り上げの按分を行うなどして事業所単体での作業収支により工賃の支払い及び工賃向上を行っていく必要がある。 |
| 工賃向上の取組方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より工賃向上のために事業所内に木工品の製造班を設置した。まだまだ、しっかりとした形になっているわけではないが、この班の売り上げを伸ばしていく事が一番の方針となる。まず販路の開拓と拡大を行っていく。ネット販売だけでなく実地店舗への営業を行っていく。 |

令和6年度から3か年の具体的な取組方針(年度別)

| | |
|-------|---|
| 令和6年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・木工製品の販路を開拓し、安定的な製造および販売の機会を作っていく。 ・おがくずや木くずの活用方法を考えていく。 ・下請け作業に関しては、安定的にできている部分で単価交渉を行うなど、増収を目指す。 |
| 令和7年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・木工製品の単価を上げるべく、より複雑な商品の製造を目標とする。 ・独自のネットショップの開設を目指す。 ・下請け作業に関しては、安定的にできている部分で単価交渉を行うなど、増収を目指す。 |
| 令和8年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・木工品で行政関係のイベント用の品物など、大口の受注を目標とする。 ・電動カンナやパネルソーを導入し、住宅解体で出た木材の活用などSDGsをすすめる。 ・下請け作業に関しては、安定的にできている部分で単価交渉を行うなど、増収を目指す。 |

4. 主要作業の現状と今後の取組

| | | | | | | |
|---|---|---|--|----------|-----|---|
| 作業の区分 | 自主製品 | | | | | |
| 具体的作業名 | 木工製品の製造・販売 | | | | | |
| 作業内容、特徴 | <p>【作業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にデザインされた形を糸鋸により切り出し、磨く中で丸みを出すなどして柔らかな形のあたたかみのある製品にしていく。 <p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ昨年度立ち上げたばかりなので、目立った特徴があるわけではないが、販路の開拓を行う中でお客のニーズの把握も行き製品へのフィードバックを行っていく。 | | | | | |
| 年間売上額 | 211,000 | 円 | <table border="1"> <tr> <td>従事する利用者数</td> <td>2~5</td> <td>名</td> </tr> </table> | 従事する利用者数 | 2~5 | 名 |
| 従事する利用者数 | 2~5 | 名 | | | | |
| 現状分析 ・ 課題 | <p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度立ち上げ、製品の製造の流れはできてきている。確固とした販路が出来ていない為、販路の拡大を行う中で生産スピードとのバランスを考えていかなければならない。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路の開拓(ネットショップ、実店舗ともに) | | | | | |
| 課題を踏まえた 目標・方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・まずはネットショップ及び実店舗として取り扱いしてもらいたい店舗を5店舗以上整備していく。 ・それとともに外国人向けのお土産品の開発を行い、安定的に販売が出来る仕組みを作っていく。 | | | | | |
| 目標達成に向けた 方針・具体的取組 | 令和6年度到達目標 | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ネットショップ(minne)の整備を行い、実店舗での取り扱いを5件以上にする。(喫茶店や土産物屋)月額平均売り上げ20万円を目標とする。 | | | | | |
| | 令和7年度到達目標 | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・より複雑なデザインの技術が必要な製品の開発を行い、単価を上げるようにする。また独自のネット販売ページの開設を目標とし、月額平均売り上げ50万円を目標とする。 | | | | | |
| 令和8年度到達目標 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・行政関係のイベント用の品物など大口の受注を目標とする。月額平均売り上げ80万円を目標とする。 | | | | | | |

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)